大館市政だより

第二十六号
毎月2回発行
発行所秋田県大館市
大館市役所
編集兼発行人
飯坂勇蔵

商工祭の幕開く

郷土物産の数々をそろえて

二十三日から一週間、「秋田県商工祭」と「大館市商工祭」の幕がきつて落されました。

会場は既にお知らせした通り、第一会場の「産業館」に城南小学校、第二会場の「観光演芸館」は公民館があてられています。この外鳳鳴の講堂は各行事に使用され、県内は勿論のこと、県外からも多くの方が大館へ来られることでしよう。

又、大館駅前の「十和田・八幡平観光案内所」が鉄道弘済会横に建設され、同時に、駅の上りホームには、「十和田・八幡平秋田口」のネオンが輝き、十和田・八幡平の秋田県側関門として観光客の案内に万全を期すことになりました。

× ×

第一会場「産業館」は秋田県内の物産の外、弘前、八戸からの参考出品と即売品モデル住宅、電気館など出品点数は一万六千点を超えるという盛大さ。この整理と陳列は大へんな仕事でした。総体的にみて木工業関係の出品が多いのは、秋田県商工祭の特色でしよう。

第二会場の「観光演芸館」は周辺各地の民芸で、それぞれお国自慢を競い、みやげ品即売室や美容講習会場、全県観光展示室甲冑刀剣展示室と楽しめる会場であり、この観光演芸館での催しは下記の通りです。

29年度
商工祭
期日 9月23日～29日

貯蓄運動を実施

9月1日～10月31日

物価が安定してきました。そして更に、物価の引下げ施策が行われている今日、貯蓄がいつそう有利になつてきています。

郵政省では九月一日から十月三十一日まで二カ月間、「自立促進貯蓄運動」を展開することにきめて、簡易保険の加入などに力を入れることにしています。

又十月一日から三十日の世界勤倹デーまで、「婦人団体貯金特別増強運動」を行い、台所を守るお母さんに「貯蓄は家計の工夫から」と呼びかけています。

九月定例会開く

案件は庶民住宅の工事入札中

十八日から九月定例市議会が開かれ、次の議案を審議しています。

▼市税条例の一部改正案
（犬税の創設と自転車、荷車税と木材引取税の一部改正）

▼不当利得金返還請求控訴事件応訴の結果報告
（控訴は棄却となり、費用は控訴人の負担という判決で市長を相手に告訴した固定資産税の返還要求の裁判は終つたわけ。控訴したのは桜庭喜代治さん）

▼公平委員会の委員選任
公平委員緑川大二郎氏の任期が九月十八日限りなので、委員を選任するもの。

▼指名競走入札の件
第一種住宅十戸を有浦地区へ建設するための入札で一口五戸として二口の入札を行う。

▼土地取得
有浦地区の住宅建設用地の買入れ。

▼建物取得
有浦地区に住宅を建設の上、公共用財産として取得する。

▼固定資産評価審査委員の選任
九月十八日限りで越前谷義一氏の任期満了となる

▼国保運営協議会委員選任
被保険者代表
佐藤務、石田宗一郎
議会代表
石田喜太郎、菅原庄一
医師代表
鈴木重一
の各氏は十月八日で任期満了となるので、委員を新らたに選任

これらの議案をめぐつて二十一日まで議会がひらかれることになつています。

昨年以上の成績を！

共同募金は十月一日から

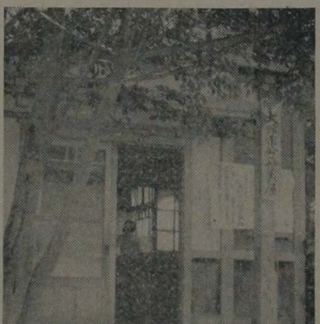
九月九日十日の両日に亘つて、全県の社会福祉事業大会で秋田市で行われました大会の席上、次の方々が昨年の共同募金に協力したので褒状が贈られました。

緑川正雄、県沢勝治、佐藤安太郎、八代徳蔵、斎藤吉蔵、布袋屋常造、金沢貞治、越前孫吉、石田耕太郎、桜庭亥之助、阿部熊吉
北鹿酒造、金沢木工、弘前相互、田中製材、日通、北秋木材、伊藤組、片岡木材、秋北バス、秋北食糧卸、斉沢製材、大館木材、食品デパート、中央魚類、中島木工、太田部商工、秋田銀行、羽後銀行、県北新報、秋田相互、大館製作所、角東製材、大館製材

尚今年の「赤い羽共同募金」は昨年と同様、四十二万六千円を目標に十月一日から「たすけあい運動」が行われます。昨年は県内でも好成績でした。今年も昨年に負けない成績を得るよう御協力下さい。

利用され始めた公益質屋

六日から、市民の小口金融機関として「大館市営公益質屋」（市役所裏の元統計調査事務所があつた所）を開設して皆様の御利用をお待ちしています。



開設している時間は、毎日午前八時三十分から午後四時まで、土曜日は午前中だけで日曜日は休みとなつています。

公益質屋の高久主事は次のように公益質屋を運営して行くとのことです

開設早々は利用される方が少かつたけれども、祭典の前日は利用される方が大分ありました。金のないときの苦労は知つておりますので、今後も皆さんが気軽に利用できる公益質屋としての使命を果して行きたいと思つております。

尚、公益質屋では一世帯当り最高五千円までを原則としており、抵当物件の大部分は衣類で利用者も殆んど主婦の方でした。

「宝くじ」売出中

第三回東北七県「宝くじ」が九月十一日より売出されております。今回は十月十七日に秋田市で抽籤が行われることになつており一枚五十円賞金は次の通りですから皆さん奮つてお買求め下さい。

（大体三本に一本の割合で当ります）

▼一等	一本	百万円
▼残念賞	一本	一万円
▼二等	二本	五十万円
▼三等	四本	二十万円
▼四等	八本	十万円
▼五等	四十本	一万円
▼六等	四百本	一千円
▼七等	四千本	百円
▼八等	十二万本	三十円

桂高校の体育館

10月末に竣工

鉄骨の骨組みを終えていよいよ本格的な工事に入つた桂高校体育館は十月末に竣工の予定とのこと。

体育館ホールは二十間×十一間、ステージ兼音楽室は三間×十一間で鉄骨ダイヤモンド式。

バレーボール、バスケットからテニス、ピンポン、バトミントンに至るまでなんでもできるすばらしい体育館である。

全県養教大会

十月二日三日の両日に亘り、一中において、全県養護教員大会が行われます。

◎教育要覧編集　市教育委員会では今年度の「教育要覧」を編集し、近く発行されることになつた。

婦人と郵便貯金

郵便局貯金課長
吉沢岩次郎

今日貯蓄が非常に重要なことは申すまでもありません。

特に婦人団体の貯蓄活動は、終戦後は一時中止の状態でしたが、最近に至り、生活合理化の徹底等をスローガンとして、全国各地の婦人が立ち上り、自主的に婦人会を結成し、生活改善消費節約の実践等を通じ、漸次活潑な貯蓄団体の結成の動きを示しております。

他面、自立体制を急務とするわが国経済は緊縮政策の遂行に基く貯蓄の増強を強く要請されているところでわけても国民大衆の貯蓄機関として重要な使命をになう「郵便貯金」の動向には多大の期待がかけられているところであります。

幸いに郵便貯金は、国民から非常な信頼を受け、その現在高も三千七百億円を超えるの盛況振りを示し、そのうち婦人の利用者が全体の四二%を占めているといわれ、婦人団体には特にお力添えをいただいている次第であります。

このように婦人と郵便貯金とは、わが国経済の現況からみて、密接な関連を持つものとして、今回郵政省では、大蔵、文部、労働の各省の協賛を得て、婦人層を対象に十月一日から一カ月間を「婦人団体貯金特別増強運動」と銘打つて強力に運動を展開することとなりました。大館郵便局ではその基本方針に則り、各家庭や、職場の婦人の方々へいづれ伺い御相談申し上げることになつていますからこの機会に各種婦人団体の積極的なる御協力を望んでやみません。

貯金は誰のためにするのか

貯金の必要なことはよくわかつていながら、それでいて貯金がなかなかできないというのは一体何故でしよう。理由はいろ〳〵あげられましようが、皆さんは初めから貯金はできないもの、苦しいもの、面どうなものと、お考えではないでしようか。

学問をして深く究めれば究めるほどまたその先が究めたくなり、又登山して上に登るほど遠くの方が見えて視界が広くなるのと同様に、貯金するとだんだん積るに従つて次第に心楽しくなんとなく希望が出て来るものだと経験者は語つております。

貯金はなによりも先ず自分のためなのですから、工夫と努力とによつてぜひ貯金を生み出したいものです。ところで皆さんが毎日十円づつ生活費のなかからきりつめて貯金箱に入れて、これを毎月の終りに三〇〇円づつ郵便局に貯金すると次のようになります。

一年目	三、六七七円
三年目	一一、四七四円
五年目	一九、九〇一円
十年目	四四、〇六六円

このように知らぬ間に思わぬ大金となつております。貯金は、皆さんの生活を守り、心をゆたかにいたします。

皆さん仲間を誘い合つて貯金組合をつくりましよう。

郵便貯金はこんなに役立つている

ほしい物を買うためにコツコツとためる貯金、結婚資金や教育資金にあてる貯金旅行をするための積立貯金、税金を納めやすくしようとする納税準備貯金、みんなでしている団体貯金、サラリーからの天引やら端数貯金、奥さん方のへそくり貯金……

たまつてゆくこれらの郵便貯金は、一家の経済を豊かにするばかりでなく、私達の生活の身近なところに運用還元されて役立つているのをご存知でしようか？。

貯金は自分の貯金通帳にお金がふえただけ国の経済もゆたかになるという二重の働きをしています。

日本全国の郵便貯金を合せるとざつと三千七百億円（本年七月末現在）ほどの大金ですが、このお金は、大蔵省の資金運用部というところに集つて国民全般の利益のために運用されているのです。

この資金の八七%に当る三千二百億円は、地方公共団体を通じて低利で融資し県営、市営等の住宅を始めとし、学校の増改築、病院設備の充実、道路架橋の完備等々、国民全般の利益のため広く還元活用されております。

このように「郵便貯金」は明るい家計とゆたかな国をつくり、国民全般の生活に幸福を約束してくれております。

せいぜい郵便貯金の利用をおすすめいたします。

各種の催し

23日	大館芸妓の踊と歌（演芸館） 大滝温泉まつり（同） 西館の民芸（同） 山瀬の番楽（同） 楽団コンポスターズ出演（同）
24日	大滝温泉まつり（演芸館） 米内沢の獅子踊駒踊（同）
26日	七座の獅子踊駒踊（演芸館） 日景温泉まつり（同） 大館市内の民芸（同） 楽団コンポスターズ出演（同）
27日	東奥日報 弘南バスの津軽民芸大会（演芸館）
28日	釈迦内の民芸（演芸館） 大滝温泉まつり（同）
29日	湯瀬温泉まつり（演芸館） 楽団コンポスターズ出演（同） ミス観光コンクール公開審査（同）

商工祭の行事

23日	▼専門店まつり（市内） ▼日専連秋田県大会（鳳鳴）
24日	▼東北商業教育大会（鳳鳴） ▼敬老会（公民館） ▼日専連秋田県大会（鳳鳴）
25日	▼全県柔道大会（公民館） ▼東北商業教育大会（鳳鳴） ▼市内建具製作競技会（桂高校） ▼三宅春恵独唱会（鳳鳴） ▼秋田県各市選管連合総会（議事堂）
会期中（毎日）	▽第七回秋田県工業振興展覧会 ▽全県優良物産即売会 ▽第三回大館市工芸展 ▽大館市商店連合廉売会 ▽八戸・弘前物産展示即売会 ▽商工祭記念建築展示会 ▽秋田県観光展覧会 ▽観光写真コンクール ▽県北観光郷土演芸まつり ▽美容講習会 ▽郷土甲冑刀剣展示会 ▽農機具実演展示会
26日	▼全県中小企業協組大会（鳳鳴） ▼全国秋田犬展覧会（一中） ▼建築塗料講習会（公民館） ▼記念建築講演会（議事堂） ▼声良鶏鳴き合せ会（公民館）
28日	▼賞状授与式・座談会（議事堂） ▼東北都市財務協議会（鳳鳴）
29日	▼県北地区ミス観光コンクール（公民館） ▼東北都市財務協議会（鳳鳴）